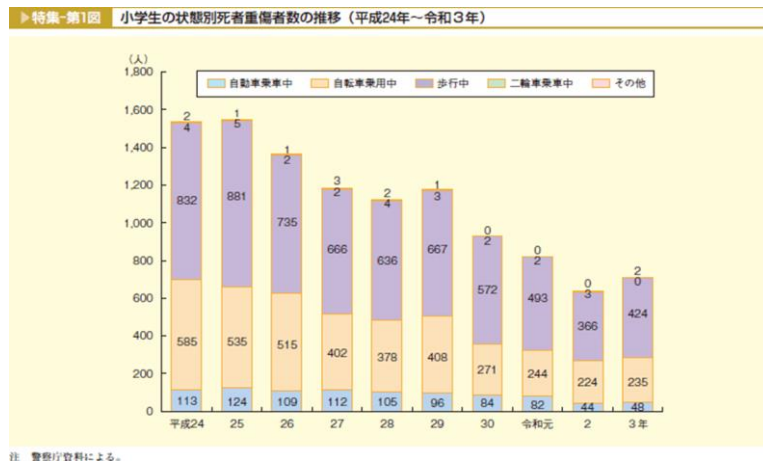
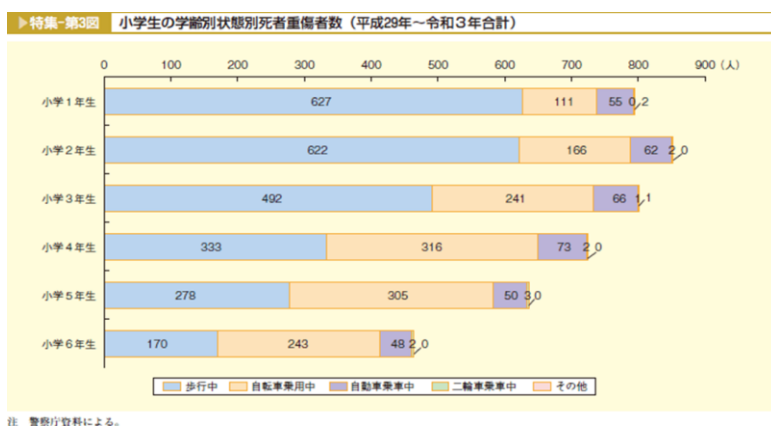


3 安全指導について

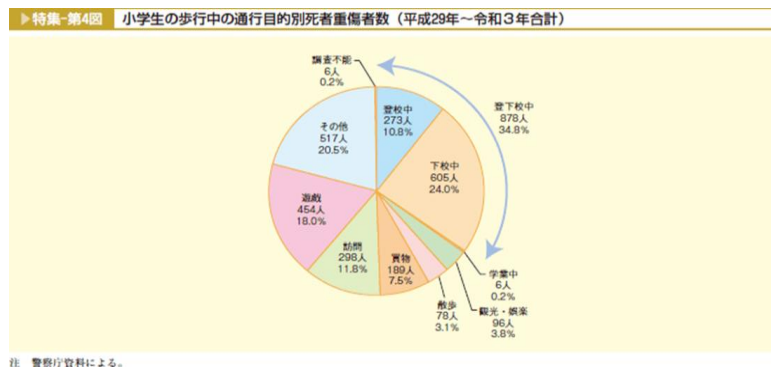
(1) 全国の小学生交通事故の状況について(内閣府資料 平成24年～令和3年)



歩行中の事故が多い。



特に1、2年生の事故が多い。



登下校時の事故が多い。下校時の事故は登校時の2.4倍である。

資料:内閣府ホームページ

「通学路等における交通安全の確保及び飲酒運転の根絶に係る緊急対策について」

令和6年度岩沼小学校児童の交通事故発生状況について

- ・ 4月(春休み中)に2年生児童が車と接触。けがは無し。
- ・ 11月に2年生児童が車と接触。けがは無し。

(2) 不審者対策について

① 不審者事案発生状況

- ・岩沼市内の13歳未満へ不審者事案(10月末) 21件(前年+7件)
- ・岩沼小学校児童が被害にあった不審者事案について
声かけ4件 つきまとい2件 盗撮2件 計8件

② 岩沼小学校の対策

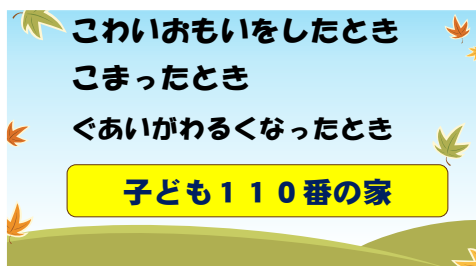
- ・「生命(いのち)の安全教育」を全学級で実施。→性被害に遭わないために。
- ・「こども110番の家」の周知
- ・登下校時の見守り活動→ふれあいパトロールさん

③ 子ども110番の家について

- ・「子ども110番の家」設置の背景
平成6年4月、岐阜県羽島市において、小学2年生児童が下校途中に殺害されるという痛ましい事件が発生しました。この事件を教訓に、平成8年3月岐阜県可児市立今渡小学校PTAが中心となり「子ども110番の家」を設置しました。その後も幼い子どもを対象とした誘拐や、わいせつ事犯などが全国的に多発し、社会に大きな不安を与えました。この状況を受け、全国各地で子どもの安全確保のため緊急避難場所の確保の必要が叫ばれ、「子ども110番の家」が設置されました。
- ・岩沼市での「子ども110番の家」設置の経緯
平成9年9月神戸市の小学生殺人事件等を憂慮し、岩沼市ライオンズクラブより岩沼警察署へ、子どもの事件・事故をなくすための協力申し入れと、「子ども110番の家」プレートの寄贈があり、1小学校区あたり50カ所の設置を目標として始められました。



「子ども110番の家」プレート



全校児童へ周知した際のスライドの一部



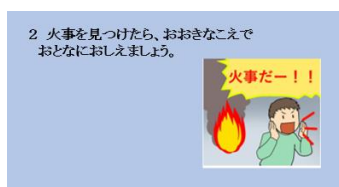
通学路・子ども110番の家マップQRコード



(3)防災教育について

地震避難訓練	実施時期	4月中
ねらい ・地震発生の放送後、机の下にもぐり、サルのポーズで自分自身を守ることができるようにする。(児童) ・「お・は・し・も」を守り、安全に第1避難場所に避難することができるようにする。(児童) ・地震発生から児童の避難完了までの職員の役割と動きを確認する。(職員)		
岩小防災メール連絡訓練(引き渡し)	実施時期	4月～6月
岩小防災メール連絡訓練(安否確認)	実施時期	4月～6月
ねらい ・新メール連絡システムの運用を確認する。(職員) ・実際に保護者に使っていただき、問題点を確認する。(職員) ・「岩小防災メール」の使い方を理解してもらう。(保護者)		
第1回火災避難訓練	実施時期	6月中
ねらい ・火災発生時の「お・は・し・も」の約束を守って安全に避難ができるようにする。(児童) ・防火扉作動中の避難経路を通して、安全に児童を避難誘導できるようにする。(職員) ・火災発生時の各班の動きを確認する。(職員)		
竜巻避難訓練	実施時期	7月中
ねらい ・竜巻について知り、竜巻から身を守る方法を理解する。(児童) ・竜巻発生時の対応を理解する。(職員)		
大雨洪水避難訓練	実施時期	9月中
ねらい ・全校児童が速やかに本校舎、北校舎の3階に避難する流れを理解する。(児童) ・刻々と変化する気象状況に対応し最適な判断を行い、児童の安全を確保できるようにする。(職員)		
保護者引き渡し訓練	実施日	大雨洪水避難訓練日
ねらい ・保護者に児童の引き渡しを行い、新連絡メールシステムの問題点を探る。(職員) ・児童引き渡しの際の流れを理解してもらう。(保護者)		
第2回火災避難訓練	実施時期	9月末
ねらい ・火災発生時の「お・は・し・も」の約束を守って安全に避難ができるようにする。(児童) ・火災発生時に指定された避難経路を通して安全に児童を避難誘導できるようにする。(職員) ・火災発生時の各班の動きを確認する。(職員)		

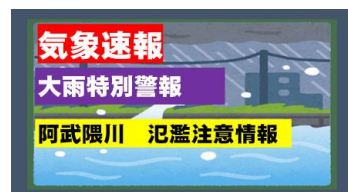
防災学習と訓練の様子



火災避難訓練



竜巻避難訓練



大雨・洪水避難訓練

(4)「ぼうさい個人マニュアル票」の記入について はじめに

「ぼうさい個人マニュアル」とは、お子さんが登下校時等に地震などの災害が発生した際の行動計画を記入する物です。入学前にお子さんと通学路を確認するときに、通学路上にお店などの目印を決めていただき、「ここまで来る前に地震が起きたら家に帰りなさい。」「ここからここまでの間に地震が起きたら〇〇で待ちなさい。」「ここを過ぎてから地震が起きたら学校に行きなさい。」と災害のときの親子での約束を決めて記入するための物です。「ぼうさい個人マニュアル」の内容は学級担任も把握し、非常時にはお子さんの安全確保のための判断資料といたします。

記入にあたって

- ①「ぼうさい個人マニュアル記入例」を参考に御記入ください。
- ②通学距離が短いお子さんは、「避難場所」を決めずに中間地点を境に自宅に戻るか学校に行くかを確認していただいても結構です。
- ③「避難場所」は公共施設以外にも「子ども110番の家」も選べます。
- ④きょうだいがいる場合には、それぞれのお子さんの「ぼうさい個人マニュアル」が必要です。
- ⑤災害等でお子さんの引き渡しが必要となったときは、「引き渡し者」の欄にお名前がある方にしかお子さんを引き渡すことができません。確実にお迎えに来ることができる方の名前を記入下さい。

登下校・在宅時における避難計画			
記入例 岩沼市立岩沼小学校 ぼうさい個人マニュアル票			
令和6年	1年 5組 41番	保護者名	岩沼 太郎
児童氏名	岩沼 一郎	岩沼小に 在籍中の 兄弟・姉妹	岩沼 花子 (3年5組)
性別	男・女		(年 組)
行政区	相の原 PTA地区 7		(年 組)
通学方法 (○を付ける)	徒歩 自家用車送迎 その他		(年 組)
住所	岩沼市相の原〇丁目△ー□		
電話	0223-〇〇-△△□□	携帯電話1	080-〇〇〇〇-□□□□(母)
		携帯電話2	080-△△△△-□□□□(父)
震度6以上【一次避難】 大地震発生時の避難場所 → 落ちてこない・倒れてこない・移動してこない場所 大津波警報【二次避難】 大津波警報等を想定した避難場所 → 高いところに避難する			
在宅時の避難場所 (家に1人いるとき)		一次避難場所 (震度6以上)	二次避難場所 (大津波警報)
通学途中の避難場所		自宅の方が近い場合の避難場所	自宅2階
記入の仕方 ・自宅近、中間地点あたり、学校近く に付けた地点ごとに避難場所を記入 する 通学や在宅時のめやすとなる 避難場所 岩沼北中学校、岩沼小学校 岩沼郵便局、市民図書館 市役所など (下校時は学校から自宅までその逆にな ります。)		自宅と 中間地点 の間	自宅
		自宅と 学校の 中間地点	サンドラッグ
		中間地点 から 学校の間	岩沼北中学校校舎
			岩沼小学校校舎
◎引き渡しが行われる場合の「引き渡し者」※6人まで記入できます。全部記入しなくても大丈夫です。 注: 引き渡しの際は、下に書かれた「引き渡し者」のみ引き渡します。			
① 岩沼 花(母) ② 岩沼太郎(父) ③ 岩沼松(祖母) ④ 岩沼源治(祖父) ⑤ 宮城 一(おじ) ⑥ 二本桂子(祖母)			
◎1部作成→学校提出→学校で2部コピーします。コピー1部を保護者に配付、もう1部は本人が携帯、原本は学校で保管します。 ◎毎年4月に記入し、避難場所を確認・把握していくようにします。 ◎災害発生時、臨機応変に対応することも考えられますので、マニュアル通りには行かない場合も想定してください。			

(5) 入学後の下校指導について

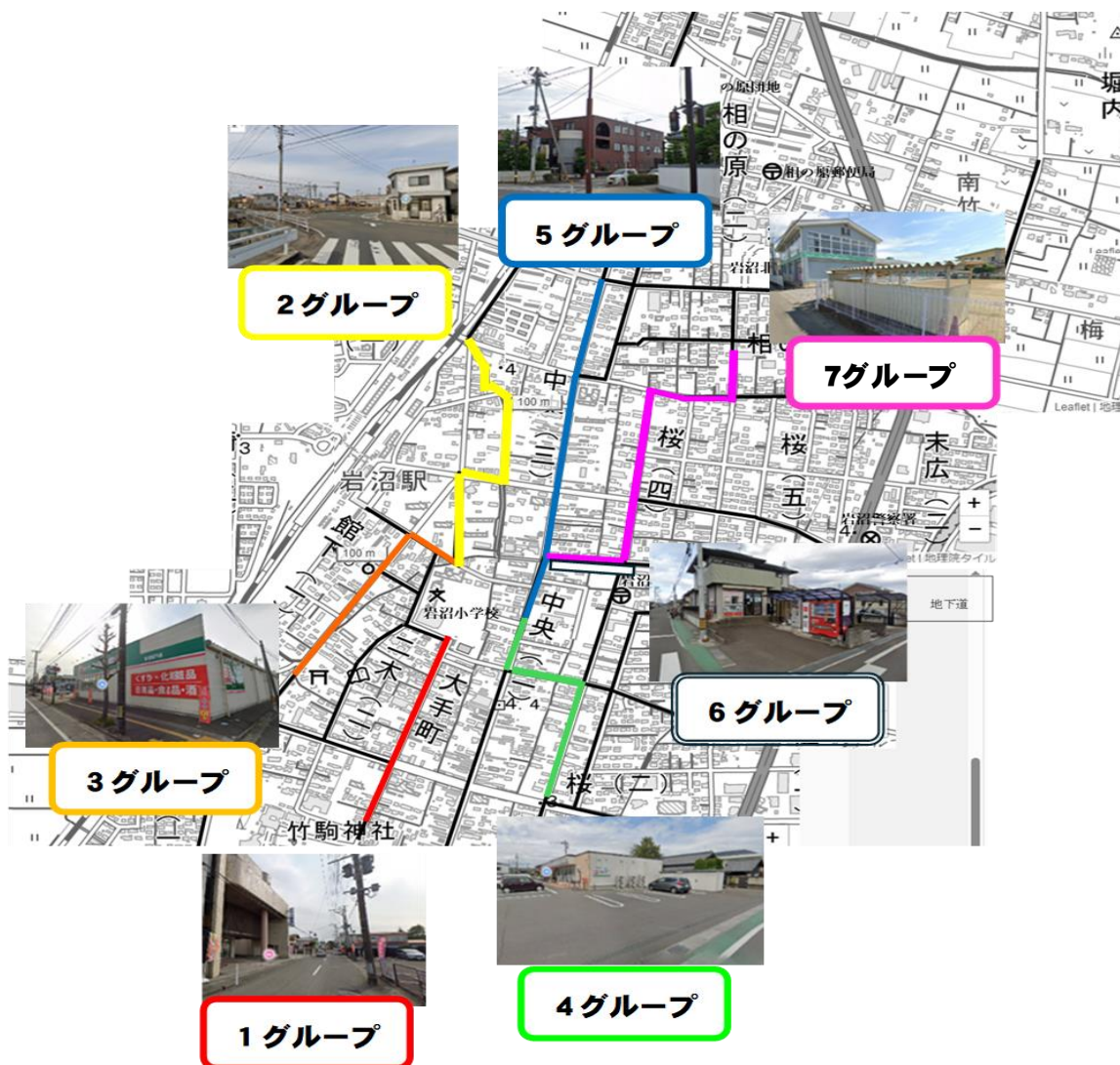
入学式の翌日から3日間(4月9日、10日、11日)は、各グループに職員が1名付く下校指導を行います。下校指導グループを作成し、色で区別しますので御確認下さい。

※ 入学式当日に、グループごとのシールを配布します。(シールは名札とランドセルに貼って下さい。)

地区別下校グループ一覧

通用門	グループ名	カラー	地区	送り先
南門	1グループ	赤	中央1、2丁目、大手町	ホテル原田
北門	2グループ	黄	亀塚、中央4丁目方面	あおの理容室
	3グループ	オレンジ	二木、館下方面	セイムス
東門	4グループ	緑	桜1、2、3丁目、中央1、2丁目	セブンイレブン桜2丁目
	5グループ	青	中央3、4丁目、相の原、梶橋	笠原動物病院
	6グループ	白	桜3、4、5丁目、相の原、末広	大友たばこ店
	7グループ	ピンク	北児童館、北児童館付近	北児童館
その他	8グループ	水	北児童館分室	北児童館分室

地区別下校経路と目的地

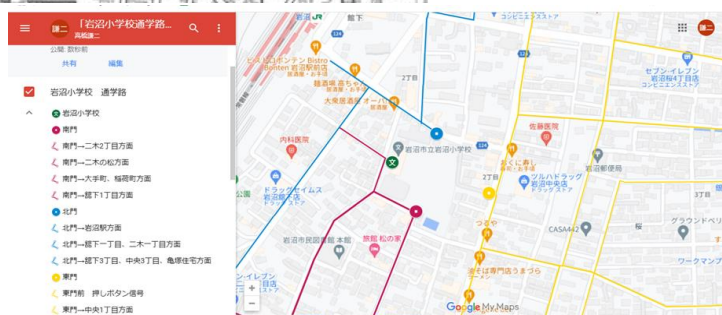
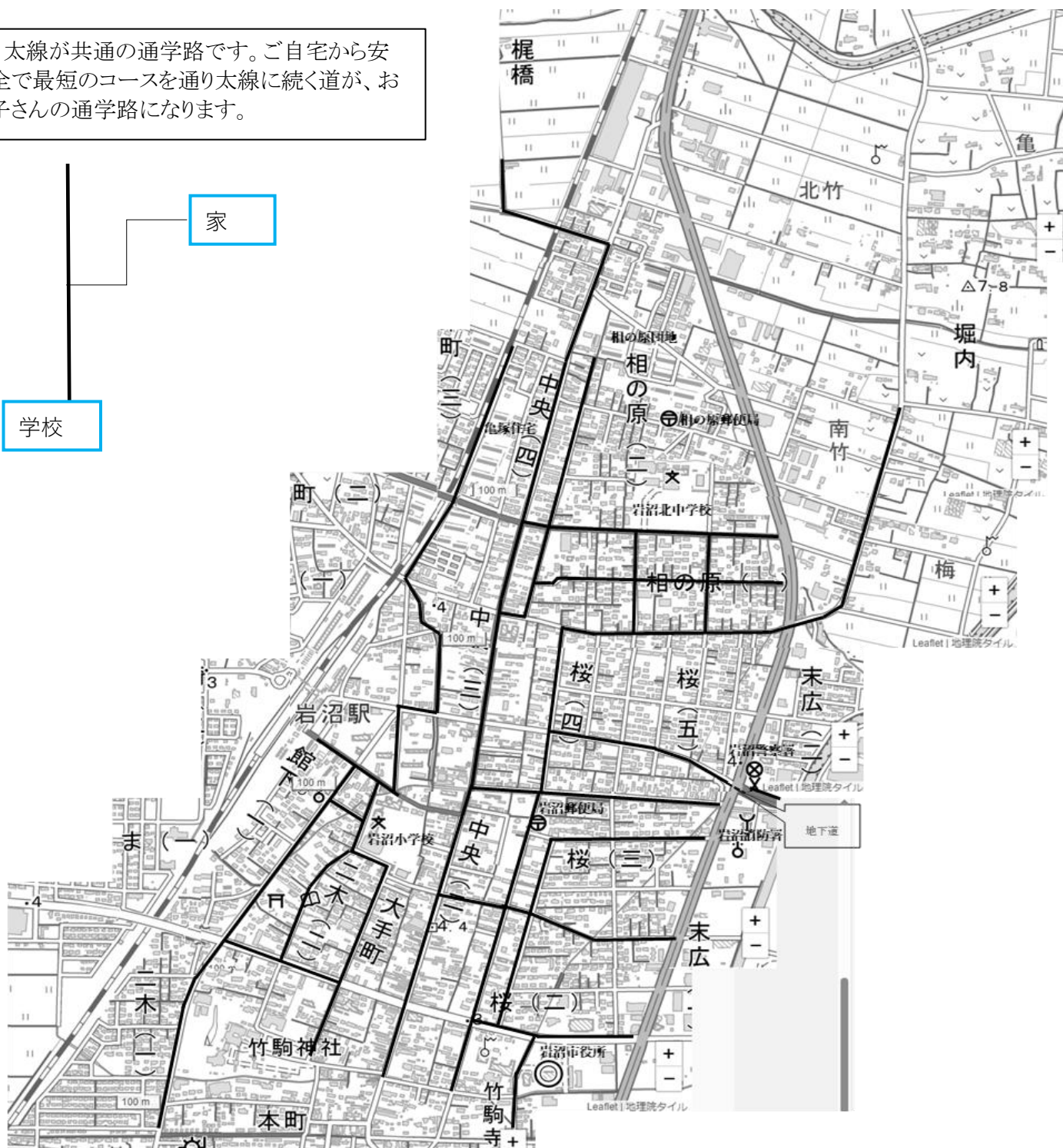


岩沼小学校通学路

太線が共通の通学路です。ご自宅から安全で最短のコースを通り太線に続く道が、お子さんの通学路になります。

家

学校



通学路・子ども110番の家マップQRコード



